

佐治町まちづくり協議会  
文化・スポーツ部

# 伝統芸能学習

12月18日(水)佐治町まちづくり協議会、文化・スポーツ部主催で、『氏神さまと伝統文化～佐治の神楽獅子～』と題して、矢矯神社宮司の宇田川和人さんを講師にお迎えし、伝統芸能学習を行いました。

佐治町の神社の歴史から話は始まり、神社と伝統文化、獅子舞の意義など、詳しく、また、わかりやすく話をいただきました。講演終了後には、質問も多数あり、参加者の皆さんの学習する意欲が感じられました。



## 特殊詐欺には 要注意!

現在、鳥取県内で、役所の職員を語った犯人がキャッシュカードをだまし取る手口の詐欺が連続発生しています。元号が変わり、キャッシュカードを変更する手続きをする必要がある等を名目に、自宅にキャッシュカードを受け取りにくる手口です。暗証番号も尋ねてきます。役所の職員が、キャッシュカードを受け取りにくることはありません。このような電話がかかってきた場合には、すぐに電話を切り、警察に相談してください。

### お知らせ

#### 民俗行事 春の七草

昔から伝わる七草の風習。お粥を戴きながら学習します。

**日時** 1月7日(火)  
11時30分～12時30分

**場所** 佐治歴史民俗資料館

**講師** さじ民話会さん

**対象** 佐治小学校全校児童  
地域の方

### 掲示版

12月は、クリスマス

### 1月 行事 会議案内

佐治地区公民館

※事業に参加希望の方は地区公民館までご連絡ください。会議については、対象となる方には随時通知でお知らせします。

問合せ：佐治地区公民館 TEL:88-0228 FAX: 88-0219

年末年始のお休み 12月28日(土)～1月5日(日)

★ 春の七草(民俗行事) 1月7日(火) ★ とんど焼きともちつき 1月17日(金)

Saji Chiku Kouminkan

2020. 1月号

# Saji

佐治地区公民館だより

住所：鳥取市佐治町加瀬木2542-1  
TEL：0858-88-0228  
FAX：0858-88-0219

2020.1.1 January Vol.139

Email:cc-saji@it.city.tottori.tottori.jp



皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げます。

公民館職員一同



12月17日(火)昨年と同様、田中早雄さんを指導者に、6名の地域の皆さんにも協力していただき、門松作りを行いました。昨年までは、コミュニティセンターと小学校の2箇所でしたが、今年は中学校にも作成しました。

門松作りも3年目となり、皆さんが手際よく作業されていました。まずコミュニティセンターの裏から、竹を切ったり、門松の土台に巻くこもを切る作業、その後、長さのちがう竹3本を荒縄で結んで固定しました。その作業を終えると中学校・小学校へ向き門松を作成しました。そして、昼食後にはコミュニティセンターの門松を作成し、終了。立派な門松が出来ました。

これでも来年も良い年が迎えられるようです。門松作りに協力して頂いた皆様、大変お世話になりました。



中学校



小学校

## 門松づくり



コミュニティセンター



作業の様子

# 初心者スマホ教室



11月26日(火)ドコモ千代水店の方3名を講師に招き、初心者スマホ教室を実施しました。午前中は、入門編、午後からは応用編を行いました。スマホの機種によって操作の仕方が違うので、2つのテーブルに分かれ、それぞれに講師の先生が付き学習しました。応用編では、ラインの設定、写真の撮り方、スマホ決裁等盛りだくさんの内容でした。参加者の皆さんも満足されたようです。この教室は地域の方からの声で実現した事業で、これからも、継続して行ってほしいとの意見もたくさんいただきました。



# 出前講座

河本編



12月1日(日)第3回出前講座として、河本コミュニティプラザにて、健康づくり講習会を開催しました。はじめは保健師さんによる『認知症予防について』の講習と脳を活性化する運動、その後、栄養士さんには、認知症予防につながるレシピの紹介と調理実習の指導をして頂きました。試食後は、認知症予防につながる食事についての講習をしていただき、日々の食事が魔法の薬になるという事をおそりました。  
多くの方が参加して頂き、楽しく、ためになる講習会となりました。

つなげよう!  
ともだちの



（寄稿していただいた方におともだちを紹介していただくペンリレー。佐治のみなさんに参加していただくコーナーです。）

上田 潤さん  
からの紹介

※作業所つながりで...

清水 倫子さん 高山



128  
人  
目



## 『今は寂しくない』



智頭町に生まれ、25歳で夫と職場で出会い結婚。優しい義父母と夫と過ごした25年は私にとってかけがえのない日々でした。夫は色々なところに連れて行ってくれました。義父母はいつも農作業を教えてくれ、それらを料理するとおいしい美味しいと言って食べてくれました。そんな幸せがずっと続くとおもっていたのに、4年前に義父母が相次いで亡くなり、夫は今年2月治療の甲斐もなく亡くなりました。私は一人になりました。犬のジュンちゃんがかわいいけど私の心は満たされません。そんな時、民生委員さんが作業所を紹介してくれ、おもいきって電話をし、色々な手続きをしてもらい8月から通所しています。皆やさしくよくしてくれ、週1回の用瀬への買い物はとても助かっています。一人はさびしい、ひとりはむなし、今、私は毎日充実した日々を送っています。これからも笑顔を忘れず、一日の出来事を義父母や夫に報告したいです。

# 人権のまちづくり 佐治町民集会

11月16日(土)佐治人権福祉センターで、町民集会が開催されました。協議会の活動報告の後、繁柙義一さんをお招きし、『命の根っこにある人権』と題して、講演会(人権コンサート)を行いました。参加者からは、心があたたかくなりました。新たな気づきをいただきました。などの意見がよせられました。



# ダム探検



中谷 晴子の

第5回目は、朝鍋ダムの紹介です!  
(とっとり花回廊の直ぐ近く、大自然に佇むダム)

- F・・・洪水調整
- N・・・河川の正常な流量の維持
- W・・・上水道
- I・・・工業用水
- A・・・かんがい
- P・・・発電



所在地: 鳥取県西伯郡南部町鶴田  
河川名: 日野川水系朝鍋川  
ゲート: 自然調節ダムのため洪水調節 ゲートは無  
堤高・堤頂長: 45m・150m  
総貯水容量: 1,380千m<sup>3</sup>  
管理者: 鳥取県  
本体着工/完成年: 1992/2005

ランダム情報 G・・・重力式コンクリートダム

ダムの近隣に日本最大級の県立フラワーパーク「とっとり花回廊」があり、四季それぞれの花が一年中楽しめます。

こだわり技術

下流の流水の正常な機能の維持のため常時水を流しています。この水を利用して平成28年3月から小水力発電の運用を開始しました。



歴史探検家  
西尾正之氏

## 【佐治歴史小話・13】 それからの佐治氏③

佐治氏が佐治郷から消えた戦国時代。佐治に神社を創建する村が増えた。その数は無格社を含めるとおびただしい数になる。不思議なのはその中に佐治氏を崇め、祭ったのは現刈地神社(旧佐治神社)1社のみだ。(刈地神社は創建が佐治氏時代なので例外の方が良いかも知れない)・・・意外な事を書いておく。加瀬木との郷境の村に現用瀬町江波村。その少し下に屋住村がある。なぜかこの佐治郷外2つの村の神社に「切分大明神」が祭ってある。この件については省く。・・・佐治氏は佐治にとって開発の恩人だったはずだ。「切分大明神」という尊称は後世、誰かがつけた名前だろう。多分佐治氏の時代を懐かしんだ刈地住民だろう。この事実の中に佐治氏の暴虐ぶりが見て取れる。中世の領主に領民のことなど考えた明君など、ほとんどいない。重税、兵役、使役(このなかに棚田作りも含まれよう)住民にとって佐治氏の存在は「背中に負わされた大石」に等しい。その大石が突然無くなった。佐治氏は佐治に13通の古文書以外何も残していない。「私の祖先は佐治氏だ」と言う人もいない、家紋・墓石さえも佐治郷内には無い。江戸時代の儒者であり医師である小泉友賢は「因幡民談記」の中で佐治氏の事を【書籍にも載らず、言い伝えも無ければ、何の武士たることも考え難し】と書いている。次に来る戦国時代は暗いイメージが付きまとう時代だ。が・・・佐治の住民にとって戦国の世はけっして、暗い時代ではなかったはずだ。【文責・熊野会・西尾正之】

2019年1月号よりスタートした歴史小話SAJIの歴史探検家西尾正之さんが11月中旬に逝去されました。生前に書いていただいた小話は続けて連載したいと思います。心よりご冥福をお祈りいたします。